

**「『親の力』をまなびあう学習プログラム」
令和4年度のまとめ**

令和5年4月
広島県立生涯学習センター

1 基本方針

広島県教育委員会では、親の教育力の低下やモラルの低下など、家庭の教育力の低下が指摘される中、家庭の教育力の向上を目指すことを目的として、平成20年度から、広島県教育委員会が開発した「『親の力』をまなびあう学習プログラム」（以下「親プロ」という。）を活用した学習機会の充実に取り組んでいる。平成23年度からは、市町が実施する「親プロ」の支援を行うこととし、教材の改善・開発、ファシリテーターの資質向上に取り組んでいる。

また、平成29年2月に策定された「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランを踏まえ、ネウボラ等で活用できる教材の開発・普及を行っている。

2 令和4年度の成果

(1) 「親プロ」講座の実績

	R4				R3			
	市町（県立以外）	親子コミ※内数	県立	合計	市町（県立以外）	親子コミ※内数	県立	合計
講座数	188	3	1	189	90	2	2	92
実施市町	13	2	1		11	1	2	
受講者数	1,684	31	63	1,747	709	6	96	805

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座の定員を抑えて実施した。

(2) 講座実施に係る主な取組

家庭教育に関するアンケート調査

広島県内の小・中学生の保護者を対象に、家庭教育の状況や必要としている支援の内容等を調査し、これまで本県が実施してきている家庭教育支援の取組を見つめ直し、今後の学童期以降の家庭教育支援事業の企画・立案に活用する。

なお、調査結果については、集計し市町の家庭教育支援担当課に情報提供するとともに、市町の家庭教育支援事業の充実に向けた支援を行う。

世羅町での「親プロ」ファシリテーター養成講座の実施

後継者の不足やコロナ禍で集合対面型の講座中止により、6年ぶりの養成講座となった。家庭教育支援の概要や「親プロ」ファシリテーターの役割についての講義をセンター職員が行い、演習には、養成講座修了証被交付者1名が付き、学習プログラム模擬体験や展開案作成、グループワーク等の指導、進行補助に当たった。今後の「親プロ」講座の実施に向けての弾みになるよう県と町が連携して養成講座を実施した。

三良坂子育て支援センターでの「親プロ」講座の実施

三次市の三良坂子育て支援センター「みつばち」で、月に3回あるイベントの一つとして、「親プロ」講座を開催した。遊具や手作りおもちゃで遊ぶために交流スペースを利用する方や健診のために来所した母子も急遽参加し、サイコロでテーマを決め意見交流する「みんなどうしてる（親編）」を体験した。はじめは様子をうかがいながらであったが、自然と保護者同士での会話が進み、普段挨拶程度だった保護者の情報交流やネットワークづくりの場になった。

県立学校（高等学校）での講座実施

コロナ禍においても、対策を十分に行い、三次市1校で63名の高校生が受講した。助産師からの命の大切さについての講話、妊婦ウェアの着衣の体験等を通して、地域社会の一員として子供とどう関わるか、親の立場ならどう行動するか等について高校生自身が主体的に考える機会となっており、学校側からの評価も高い。

(3) 教材の改善

No. 11, 12, 12-2について、未就学児の保護者対象の教材の統一性を持たせるため、イラストを更新した。

(4) 養成したファシリテーターへの支援

○家庭教育支援研修会，家庭教育支援ボランティア実践交流&ネットワーク構築会（オンラインでの実施）
受講者数延べ144人16市町（岡山県，長崎県，愛媛県の市町含む） ※複数回参加者は，1人とカウント
【研修内容】講義，実践発表，情報提供，意見交流等

(5) ホームページ，メールマガジン等による情報提供

○広島県立生涯学習センターホームページ「ぱれっとひろしま」で市町やファシリテーターの取組を支援する情報を提供。メールマガジンの配信に合わせてタイムリーに発信した。

- ・各種研修の案内，報告
- ・各市町で実施された講座の様子，教材，展開案等
- ・教材開発懇談会での協議内容

(6) 市町が実施するファシリテーター養成講座への支援

○養成講座実施市町数：6市町（福山市，府中市，府中町，世羅町，三次市，東広島市）
※庄原市は，三次市の講座に参加

3 令和5年度の取組予定

- (1) 教材（デジタル版含む）や講座の広報
- (2) ファシリテーターへの支援
（家庭教育支援研修会，家庭教育支援ボランティア実践交流&ネットワーク構築会）
- (3) ホームページによる情報提供
- (4) 市町が実施するファシリテーター養成講座への支援
- (5) 「親プロ」講座実施の促進
- (6) 学童期以降の保護者を対象としてコンテンツ開発